

令和4年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	芸術科				
教科	音楽Ⅱ	単位数	2単位	学年・コース・組	2年1・2・6組、7・9組 音楽Ⅱ選択
使用教科書	改訂版 高校生の音楽2(音楽之友社)				
副教材等	改定新版高校生のソルフェージュ(音楽之友社)				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化について理解を深める。ソルフェージュの学習を通して歌唱・器楽・創作などの音楽活動の理解を深める。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	青春と音楽	発声の確認	10月	器楽 ピアノ	実技考査 ピアノ
	校歌	暗譜・発声の確認		民族と音楽(2)	単元テスト
5月	民族と音楽(1)	単元テスト	世界の旅	2学期末考査	
	日本のこころ		11月		芸術と音楽(1)
6月	ソルフェージュ	実技考査(歌唱)	劇と音楽	2学期末考査	
	4分音符と休符、単純拍子		12月		ソルフェージュ
7月	歌唱	単元テスト	付点、合唱、音程、複合拍子	3学期末考査	
	人間と音楽		1月		アンサンブルを楽しもう
8月	ソルフェージュ	1学期末考査	ソルフェージュ	実技考査(歌唱)	
	8分音符と休符、記譜、音名		2月		言葉と音楽
9月	器楽 ピアノ	発表を評価する	ソルフェージュ	3学期末考査	
	ソルフェージュ	単元テスト	長・短音階、調の判定		
	3連符、16分音符、付点、音程		3月		

3. 評価の観点・方法及び年間の評定

芸術科音楽の評価は次の4点から行われる。

(1)音楽への関心・意欲・態度 (2)音楽表現の創意工夫 (3)音楽表現の技能 (4)鑑賞の能力
 評価に当たっては、表現の領域の学習では、(1)と(2)と(3)、鑑賞領域の学習では(1)と(4)、表現と鑑賞の連携を図った学習では(1)～(4)のすべての観点から、評価基準を設定する。評価基準は、題材の目標に照らして、教材や学習内容の特質を考慮しながら設定する。その際、知覚・感受に関連して、特に重点を置く音楽を形作っている要素をいくつか選択して、(2)と(4)の観点に示すようにする。

評価方法は、生徒の観察、演奏の聴取、ワークシートなど、評価する知識や技能に最も適したものを選択する。定期考査は各学期末に3回の筆記試験を実施。実技考査は6月、9月、10月、2月の4回実施。各学期の成績は学科・実技の総合的な評価となる。また、1年間の評定は、年間を通じて上記の内容を総合的に判断して決める。

令和4年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	芸術科		
教科	美術Ⅱ	単位数 単位	学年・コース・組
使用教科書	高校生美術2(日本文教出版)		
副教材等	サクラマット水彩、ペーパーナイフ ホオ材、アーチスタフォルモ		

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

①	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。
②	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
③	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	オリエンテーション 点描画		10月	模刻 モノタイプ	模刻作品
5月	点描画		11月	モノタイプ	
6月	点描画		12月	モノタイプ 第2回期末考査	モノタイプ作品 第2回期末考査
7月	点描画 第1回期末考査	点描画作品 第1回期末考査	1月	木のカタリリー	
8月			2月	木のカタリリー	
9月	模刻		3月	木のカタリリー 第3回期末考査	木のカタリリー作 品 第3回期末考査

※高校3年生は第2学期期末考査まで受験

3. 評価の観点・方法及び年間の評定

評価は、次の観点から行います

- ①授業課題 ②定期考査 ③授業態度

このため、評価は、具体的には次のものを対象とします

- ①授業時の作品をもとに評価する。
- ②定期考査の点数をもとに評価する。
- ③授業態度や、追加課題、作品の預かり等あれば加点・減点をする。

1年間の評定は、第1学期・第2学期・第3学期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します

令和4年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

芸術科

教 科	書道Ⅱ	単位数2単位	学年・コース・組	高校2学年 書道Ⅱ 選択者
使用教科書	新編 書道Ⅱ(教育出版)			
副教材等	くらしのペン習字(教育図書出版)			

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- ① 正しく読みやすい文字を基礎とし、実用生活で使用される様々な形式の文章を書けるようにする。
- ② 書の美の要素を理解し、そのよさや美しさを深く味わう心を養成する。
- ③ 様々な様式の書道の古典作品にふれ、書体の変遷について理解する。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	書の美を求めて 個性的な美の発見と表現 篆書の学習 石鼓文 ペン習字 はじめに・基本練習	プリント 実技プリント くらしのペン習字	10月	行書の学習 集王聖教序・祭姪稿 蜀素帖・温泉銘 楷書の学習 皇甫誕碑・顔勤礼碑	プリント 臨書作品 くらしのペン習字 プリント 臨書作品
5月	金文(召尊)・甲骨文 篆書の作品の鑑賞と臨書 ペン習字 手紙	プリント 臨書作品 くらしのペン習字	11月	魏霊蔵造像記・小楷 漢字の書の制作 ペン習字 金封 ポスター・原稿用紙	創作作品 くらしのペン習字
6月	隷書の学習 乙瑛碑・曹全碑 漢代木簡・石門頌	プリント 臨書作品	12月	仮名の学習 仮名の書の特徴 ペン習字 しおり・色紙 高野切第一種	プリント 臨書作品 くらしのペン習字 第2学期期末考査
7月	ペン習字 はがき 送り状・受付票	プリント 臨書作品 くらしのペン習字 第1学期期末考査	1月	三色紙 小字・大字 漢字仮名交じりの書 意図に応じた表現 名筆に学ぶ表現	プリント 創作作品
8月			2月	感動や思いを表現 自分の表現 表現と鑑賞 生活の中に生かしてみよう	
9月	草書の学習 書譜・十七帖・真草千字文 ペン習字 履歴書・申請書 ノート	プリント 臨書作品 くらしのペン習字	3月	篆刻・刻字の学習 篆刻・刻字について ペン習字 行書練習帳	プリント くらしのペン習字 学年末考査

3. 評価の観点・方法及び年間の評定

評価は、次の観点から行います

- ① 関心・意欲・態度
- ② 表現の構想と工夫
- ③ 創造的な書表現の技能
- ④ 鑑賞の関心・意欲・態度と鑑賞の能力

このため、評価は、具体的には次のものを対象とします

- ① 学習活動への取り組み
- ② 提出物の状況(臨書作品・創作作品・プリント・くらしのペン習字等)
- ③ 定期考査・提出物の内容

また、1年間の評定は、第1学期・第2学期・第3学期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します